



2026年2月13日

各 位

会 社 名 ウルトラファブックス・  
ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉村 昇  
コード番号 4 2 3 5 (東証スタンダード)  
問 合 せ 先 管理部長 河辺 尊  
電 話 番 号 0 4 2 - 6 4 4 - 6 5 1 5

### 2025年12月期通期連結業績予想と実績との差異 および剰余金の配当（減配）に関するお知らせ

2025年8月14日に公表いたしました2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）通期連結業績予想と、本日公表いたしました実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、下記のとおり2025年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、合わせてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2025年12月期通期連結業績予想と実績との差異

##### (1) 2025年12月期通期連結業績予想と実績との差異

	売 上 収 益	営 業 利 益	税 引 前 利 益	当 期 利 益	親会社の所有者 者に帰属する 当 期 利 益	基本的1株当 たり当期利益
前回発表予想（A） （2025年12月期）	百万円 20,900	百万円 1,500	百万円 800	百万円 600	百万円 600	円 銭 32.18
今回実績値（B） （2025年12月期）	20,553	1,621	1,173	786	786	42.23
増 減 額 （ B - A ）	▲347	121	373	186	186	—
増 減 率（ % ）	▲1.7	8.0	46.7	31.0	31.0	—
（参考）前期実績 （2024年12月期）	20,296	2,799	2,274	1,640	1,640	88.95

##### (2) 差異の理由

売上収益につきましては概ね前回発表予想通りの着地となりましたが、下期為替レートが148.0円/\$の前提に対して150.8円/\$とやや円安で推移したことを主因として営業利益は1,621百万円と前回発表予想を121百万円上回りました。加えて、円安の進行による外貨建債権の期末レート洗い替え益が発生し、合弁会社事業の進捗遅れによる取り込み費用減少で持分法投資損失が想定を下回ったために税引前利益が1,173百万円、当期利益が786百万円と前回発表予想をそれぞれ46.7%、31.0%上回りました。

## 2. 剰余金の配当について

### (1) 配当の内容

#### 普通株式

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年2月14日公表)	前期実績 (2024年12月期)
基 準 日	2025年12月31日	同左	2024年12月31日
1株当たり 配当金	35円00銭	39円00銭	39円00銭
配当金総額	557百万円	—	615百万円
効力発生日	2026年3月13日	—	2025年3月13日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

\*上記配当の内容は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なるA種優先株式（非上場）の配当の状況は下記の通りです。

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年2月14日公表)	前期実績 (2024年12月期)
基 準 日	2025年12月31日	同左	2024年12月31日
1株当たり 配当金	77円00銭	85円00銭	85円00銭
配当金総額	98百万円	—	108百万円
効力発生日	2026年3月13日	—	2025年3月13日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

A種優先株式の配当は、普通株式の配当の1. 1倍（円未満切り捨て）と定められているところ、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、これを反映し普通株式配当の2. 2倍となっております。

### (2) 理由

当社は、株主の皆様に対して安定した配当を継続することを基本とし、企業体質の強化を図りつつ、将来の事業展開に備えるための内部留保の充実などを勘案して、配当を行うこととし、配当性向は概ね30%を目処とすることを掲げておりました。

大規模な投資案件は千代田工場の竣工をもって一段落し、2017年の経営統合で調達した資金の返済もピークを迎え、今後は当社グループ全体として財務余力が生じると見込まれることから、安定配当の継続と株主還元の強化を基本方針とし、自己資本の抑制に資する配当性向の引き上げが適切であると判断し、2025年12月期から2026年12月期までの2年間は、1株当たり配当金を35円とすることといたしました。

当連結会計年度におきましては、米国経済の不確実性の高まりや金利の高止まり、顧客企業の自動車生産台数や生産車種変更により、親会社株主に帰属する当期純利益が2025年2月14日に公表した期初予想を下回る結果となりました。このような業績動向および今後の経営環境を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ながら、期末配当予想を前回発表予想の1株当たり39円から4円減額し、1株当たり35円に修正することといたしました。

なお、2026年12月期の配当金につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいたもので、実際の配当額は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上